

高等司法研究科教授会議事要旨

日 時：令和3年12月16日（木）16：50～17：58

※選考に係る審査開始の可否投票 18：01～18：05

開催方法：オンライン（Webex）開催

※選考に係る審査開始の可否投票 オンライン（Zoom）で実施

場 所：各自 Webex・Zoom 利用可能な場所

出席者：20名（定足数12名）

（協議事項）

1. 准教授の配置換について

研究科長から、准教授1名の令和4年4月1日付け法学研究科から高等司法研究科への配置換について、人事委員会において人事を進めることが了承されたこと、人事に関する検討会及び教授会懇談会については、申し合わせに基づき開催を省略した旨説明があった後、選考に係る審査開始の提案があり、教授会の最後に Webex から Zoom へ変更して入室の上、オンライン投票の結果、有効投票の過半数をもって審査を開始する旨決定した。あわせて、研究科長から、審査委員の選出を人事委員会に委託することについて提案があり、協議の結果、承認し、3名を審査委員として選出した。

2. 2021年度人事計画の変更について

研究科長から、今回の人事計画変更の背景について説明があった後、人事委員会委員長から、人事計画の変更内容について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

3. 令和4年度学年暦・授業カレンダーについて

教務委員会委員長から、令和4年度学年暦・授業カレンダーについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

4. 令和4年度開講科目について

教務委員会委員長から、令和4年度開講科目について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

5. 令和4年度非常勤講師等委嘱計画について

教務委員会委員長から、令和4年度非常勤講師等委嘱計画について、資料に基づき説明があり、令和4年度以降の非常勤講師制度について補足説明の後、新規者に係る受入調書・教育研究業績書のうち1名分については、教授会后、同委員長が確認する旨一任願いたい旨発言があり、協議の結果、承認した。

6. 客員教授の称号付与について

研究科長から、新規1名及び継続22名への客員教授の称号付与について、資料に基づき説明があり、非常勤講師制度の改正に伴い予定されている全学規程の改正後、本研究科推薦基準の改正を予定しており、これらの改正が行われることを前提に承認願いたい旨発言があり、協議の結果、承認した。

7. 令和4年度招へい教員の受入れについて

教務委員会委員長から、令和4年度招へい教員の受入れについて、資料に基づき説明があり、新規者に係る受入調書・教育研究業績書のうち1名分及び書類の一部差替2名分については、教授会后、同委員長が確認する旨一任願いたいこと、新規4名に係る称号付与の取扱いについても同委員長に一任願いたい旨発言があり、協議の結果、承認した。

8. 大阪大学大学院法学研究科及び法学部並びに大学院高等司法研究科及び大学院国際公共政策研究科とフリスブル大学との間における学術交流に関する協定書及び学生交流覚書の更新について

国際交流室長から、同協定書及び学生交流覚書の更新について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

9. 大阪大学大学院法学研究科及び法学部並びに大学院高等司法研究科とトゥールーズ第1大学との間における学術交流に関する協定書及び学生交流覚書の締結について国際交流室長から、同協定書及び学生交流覚書の締結について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

(報告事項)

1. 学内委員会等報告

- ① 部局長会議（11/17）報告
- ② 教育研究評議会（11/17）報告
- ③ 人文社会科学系戦略会議（11/10）報告
- ④ 学生生活委員会（11/10）報告
- ⑤ 教育課程委員会（11/12）報告
- ⑥ 国際交流委員会（11/30）報告
- ⑦ 入試委員会（12/3）報告

2. 高等司法研究科運営委員会（12/9）報告

3. 高等司法研究科教務委員会（11/4）報告

4. 高等司法研究科FD・教育企画委員会（12/6他持ち回り）報告

5. 助教の公募について

6. その他

① 教員の海外渡航について

研究科長から、教員の海外渡航について今回、該当がなかった旨報告があり、あわせて、教職員宛メール「水際対策強化中における教職員の海外渡航の基本方針について」の通知内容を確認するよう依頼があった。

② 来年度の夏季一斉休業（8/12（金）、8/15（月）、16（火）の3日間）について

③ 本年度の教授会開催方法について